

# 決算審査特別委員会 平成21年度決算を審査

## 決算審査特別委員会 委員長報告(要旨)

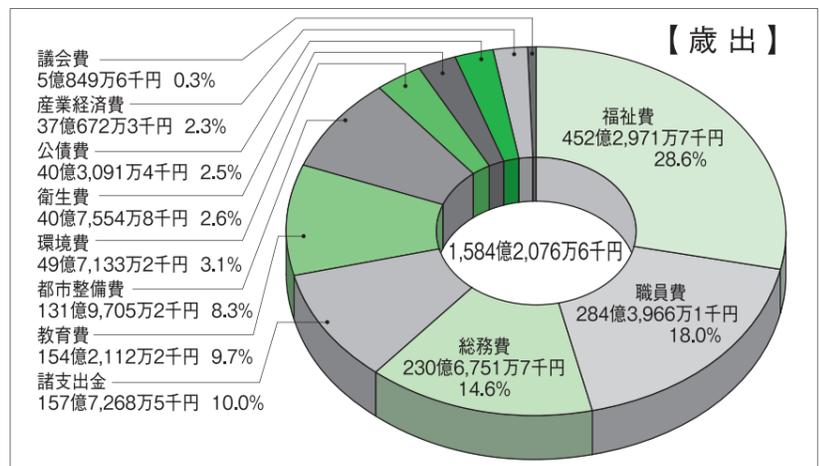
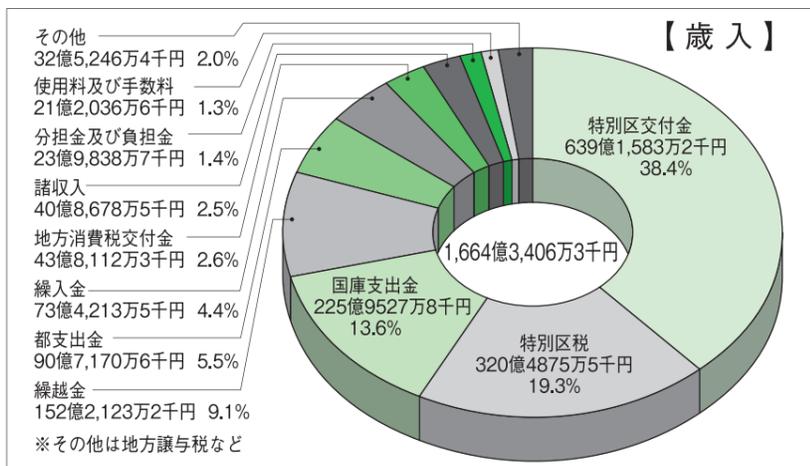
9月17日の本会議において、平成21年度各会計歳入歳出決算7件を審査するため、37名の議員で構成する決算審査特別委員会が設置されました。

決算の審査は、第1～4までの各分科会において詳細に行われ、その後、決算審査特別委員会において、各会計決算についての採決を行い、いずれも認定すべきものと決定し、10月19日の本会議において認定されました。

## 平成21年度各会計決算

	歳入決算額(円)	対前年度伸び率	歳出決算額(円)	対前年度伸び率	歳入歳出差引額(円)
一般会計	166,434,063,148	-9.0%	158,420,766,012	-5.5%	8,013,297,136
国民健康保険事業特別会計	49,549,793,060	0.6%	49,449,273,102	1.0%	100,519,958
後期高齢者医療事業特別会計	6,337,594,042	5.9%	6,303,034,405	5.7%	34,559,637
老人医療事業特別会計	114,309,403	-96.4%	113,838,961	-96.4%	470,442
介護保険事業特別会計	23,055,499,038	7.1%	22,692,232,633	7.0%	363,266,405
用地特別会計	531,551,341	-98.0%	531,551,341	-98.0%	0
駐車場事業特別会計	2,067,644,051	353.3%	2,032,576,487	421.3%	35,067,564
合計	248,090,454,083	-14.5%	239,543,272,941	-12.6%	8,547,181,142

## 一般会計



※千円未満を四捨五入しているため、金額の合計は合いません。また、構成比の合計は100%にならない場合があります。

決算審査特別委員会は、平成21年度各会計歳入歳出決算について審査を行うために、9月17日の本会議において、37名の議員を構成委員として設置されました。当委員会は、詳細な審査を行うために、第1から第4までの4つの分科会を設置しました。

各分科会の審査事項は、第1分科会が一般会計歳入歳出決算のうち、議会費、総務費、産業経済費及び職員費を、第2分科会が福祉費及び衛生費を、第3分科会が環境費及び都市整備費を、第4分科会が教育費及び公債費以下と各特別会計歳入歳出決算を所管しました。

10月6日から12日にかけて、各分科会を開催し、所管事項の審査を行いました。審査が終了し、各分科会長から報告書が提出され、10月14日に、当委員会は、各分科会からの審査経過及び各会派からの意見の報告を踏まえ、各会計歳入歳出決算について採決を行いました。

採決の結果につきましては、「一般会計歳入歳出決算」「国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算」「介護保険事業特別会計歳入歳出決算」「駐車場事業特別会計歳入歳出決算」については、いずれも賛成多数で報告のとおり認定すべきものと決定しました。

また、「後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算」「老人医療事業特別会計歳入歳出決算」「用地特別会計歳入歳出決算」については、いずれも全会一致で報告のとおり認定すべきものと決定しました。

## 平成21年度決算に対する各会派の意見

この面から7面まで、平成21年度決算に対する各会派の意見を掲載しました。

### 葛飾区議会公明党

#### 着実な事業展開で全国に誇れる葛飾に

葛飾区議会公明党は、平成21年度葛飾区一般会計歳入歳出決算及び6特別会計歳入歳出決算をいずれも認定します。以下、款別に意見を述べます。

#### 総務費

職員の就労環境支援のために男性職員の育休が取りやすい職場環境の改善を目指してください。区民相談では予約方法、相談時間の延長、プライバシーの保護や従事者への報酬など見直す必要があります。新公会計制度システムの構築では、全国の自治体の流れを注視しながら、資産・負債がきちんと把握できる「財政の見える化」を目指し、着実な改革を望みます。公共施設予約システムの運用経費についてはその運用と利用状況をよく検証してほしい。住基カードの申請発行手続きについては申請時の利便性の向上を評価します。さらなる区民ニーズに適切なサービス向上を望みます。

#### 産業経済費

新製品新技術開発助成金は現状の補助金の交付対象要綱を見直し、事業者が利用しやすい制度にするべきと考えます。

#### 福祉費

高齢者・子育て支援事業に対してはきめ細かな事業が展開され、着実に成果を上げていることを評価します。高次脳機能障害者支援事業は、事業利用者の意見を反映し、より充実した事業展開と、障害者の社会参加が進むよう要望します。高齢者虐待防止事業については、虐待防止にもつながる「介護ほっと24時間電話相談」などを広く区民に周知し、より一層の事業推進を望みます。区内すべての児童館を、授乳やおむつ替えの設備の整った施設とし「赤ちゃんの駅」として活用できるように、要望します。

#### 衛生費

子育ての環境を把握できるチャンスである新生児訪問事業をさらに拡充し、全対象者の訪問を目指すことを要望します。子宮頸がんワクチン接種の公費助成を早期に実施すること

を要望します。休日診療においては金町地区センターへの駐車場整備が必要と考えます。

#### 環境費

緑のカーテン普及事業は好評であり、また太陽光発電システム設置費用助成は、前年比6倍近い区民の活用があることなど大変高く評価します。さらなる充実を望みます。

#### 都市整備費

地籍調査は都市整備の推進や災害対策の面で重要な事業であり、23区でも先進的な取り組みを評価します。また、土地境界の確定には住民登録処理上、当事者の転居先が判明しづらい課題に対して解決策を求めます。区営住宅のエレベーター設置などバリアフリーの推進を評価し、更なる取り組みを要望します。街づくり計画、京成線の連続立体化、補助276号線整備事業を含む都市計画道路、放置自転車対策、交通安全対策、公園整備、河川の親水化、水質浄化事業の着実な推進を高く評価するとともに、大学の開設に伴う道路整備や金町駅改札口の拡幅整備などの推進を求めます。

#### 教育費

教育振興ビジョン(第2次)に基づく確かな学力の定着、豊かな心の育成、健やかな体の成長への取り組みが学校教育の現場で着実に推進している点を評価します。また、生涯学習振興ビジョンに基づき、かつしか区民大学の開設、郷土と天文の博物館事業、中央図書館の整備など生涯学習分野に加え、生涯スポーツ分野や文化振興策についてもしっかり取り組んでおり評価します。その上で、スクールソーシャルワーカーの導入、教育の情報化を統括するメディアセンターの設置、公式競技のできるスポーツ施設の整備、区心エリアへの中学校心障学級の設置、学校校舎の改修計画の前倒し実施、中央図書館「葛飾コーナー」の充実、東京スカイツリーを意識したプラネタリウム事業の充実、学校給食の無料化への検討などに積極的に取り組むことを求めます。特別会計については是として、24時間訪問介護支援について、さらに全国的先進的な事業であり、さらなる充実を期待します。